

## 平成28年度 第1回摂津市民図書館等協議会 要点録

日時:平成 28 年 5 月 19 日(木)

午前 10 時 00 分～11 時 30 分

場所:摂津市民図書館 3 階 大会議室

出席委員: 9 名

欠席委員: 1 名

事務局: 5 名

- 案件: 1. モニタリング評価結果報告(平成 27 年度第 4 四半期および平成 27 年度総合)  
2. 平成 28 年度市民図書館等主要事業計画について  
3. その他

### 1. モニタリング評価結果報告(平成 27 年度第 4 四半期および平成 27 年度総合)について

(事務局) — モニタリング評価結果(平成 27 年度第 4 四半期および平成 27 年度総合)について説明 —

(事務局) ○「廃棄雑誌の提供が定例日(毎月 20 日)から随時に変更されたが、市民にとっていつ提供されているのか皆目分からない。以前のように定例日にするか、あるいは年 1 回のリサイクルブックフェアに各誌 1 年分を提供する方が市民に分かりやすいと思う。」という内容について。

⇒昨年 10 月より市民図書館は廃棄雑誌の提供を随時に変更した。理由としては、利用者から「特定日に提供すると当日の来館が困難な利用者に提供の機会が失われる」との意見があったからである。また、特定日に開館前から廃棄雑誌を目的とする列ができ、一人で特定の雑誌を全て持ち帰るなど目に余る行為が増えてきたことから、近隣自治体の動向を調査した上で現在の方法に移行した。

鳥飼図書センターも昨年度のリサイクルブックフェア以降は、随時の提供に変更した。

○「平成 27 年度 3 月期の業務報告書に「大学図書館の紹介」とあるが、紹介状発行の経緯など具体的に知りたい。」という内容について。

⇒大阪府立図書館等に資料がある場合は、相互貸借の手続きで借り受けできるので、通常は大学図書館への紹介状の発行はしていない。今回は利用者自身で希望する資料が大阪学院大学に所蔵がある事を調べ、直接大学に問い合わせをしていたので、大学から市民図書館に紹介状の要請があり、発行した。この資料は、大阪府立図書館等に所蔵があった。

○「図書館の入口付近（屋根付き部分）に止めている自転車が通行の妨げになっている。」という内容について。

⇒今後は図書館西側の屋根付きの駐輪場の案内などを積極的に行っていく。

巡回も続けていく。

○「B 事業（自主事業）への参加者が計画より大幅に伸びているのは、職員の工夫によるものと思われる。今後も期待したい。

プレゼントを実際に見たいので展示をして欲しい。」という内容について。

⇒今後、展示を行う予定。

○「コミックはリクエストできないという事でごっかりしていたが、可能になったようで安心した。良書であれば吟味して取り入れて欲しい。

「図書館の主」（コミックタイトル）も中々良いと思う。」という内容について。

⇒コミックのリクエストは現在も受付していない。利用者からの要望は購入の際の参考にしている。

今回の場合は、要望を伺ったタイミングと購入検討の時期が重なったため、利用者はリクエストを聞いてもらえたという印象になった。

○「利用者からの意見やクレームを玄関に張り出してあるが、字が薄く小さいので読みづらい。」という内容について

⇒原文を拡大印刷して掲示する。

○「ゴールデンウィークの初日の午後に西宮に住んでいる友人と鳥飼図書センターに行った。とても静かな館内に友人は驚いていた。館内の行き届いた書架の整理は西宮市立鳴尾図書館に比べてとても見やすいと感心していた。ただ、反面、あまりに静かすぎて少々堅苦しい雰囲気もあると言われた。それは私も同感で読書や本探しに邪魔しない程度の穏やかな BGM でも流れているのも良いのではと思った。」という内容について。

⇒過去の協議会でも話題になったが回答がなかった。

委員の皆様の意見を伺いたい。

(委員) BGM はなくてもいいのではないかな。

(委員) 鳥飼図書センターの児童コーナーが静かな時に、BGM を流してみてもどうか。

(委員) 他市ではどうか。

(事務局) 兵庫県立高砂市立図書館（指定管理者：株式会社図書館流通センター）が平成 28 年 4 月より BGM を流す装置を導入しており、読書スペースを区切って音を出す場所を棲み分けしている。

鳥飼図書センターは 1 階が児童コーナー、2 階が一般コーナーとなっているので児童コーナーで BGM を流す事は可能である。

市民図書館は 1 階に児童コーナーと一般コーナーが同じフロアーにあるが、以前おはなし会で音を出してもクレームは無かったという経緯がある。

静かすぎても緊張するという事もあるので時間帯によっては音を出しても良いかと思う。

2 階の読書ラウンジでも BGM を流す時間を設けても良いと考えている。

(委 員) 指定管理者になってからとその前の来館者数と貸出冊数を知りたい。

(事務局) 来館者数が増加した印象はあるが、現在は来館者数のカウント方法がない。貸出人数はあまり変動していないが、貸出冊数は指定管理者になってから減少している。

(事務局) 全国的に貸出冊数が減少傾向である。  
インターネットの普及により図書館で調べ物をする利用者が減ったことと話題書に利用者が集中していることが要因であると考えている。

(委 員) 5 月 22 日に市民図書館にて開催予定の「どうぶつパタパタ絵本を作ろう」の工作イベントは何故幼児が参加対象なのか。  
大人は参加できないのか。

(事務局) 対象を明確にし、それ以外の利用者也参加可と表記する。

(委 員) イベントの参加人数が多い場合はどうしているのか。

(事務局) 「先着〇〇名」、「応募多数の場合は抽選」など案内に記載している。

## 2. 平成 28 年度市民図書館等主要事業計画について

(事務局) ー 平成 28 年度市民図書館等主要事業計画について説明 ー

(委 員) 中学生の「職業体験」について具体的に内容を知りたい。

(事務局) 貸出・返却、本の修理、予約図書の処理などの司書業務である。

(委員) 小学生の「図書館のお仕事体験」と同じ内容か。

(事務局) 小学生は貸出・返却などのカウンター業務が中心である。

(委員) 中学生は一校で何名ぐらい「職業体験」に来るのか。

(事務局) 一校2、3名である。

### 3. その他

(事務局) 5月3日(火・祝)に市民図書館にて開催した「図書館員によるビブリオバトル【模擬実演】」について説明。

11月に利用者参加型の「ビブリオバトル」を開催するので、改めてご案内する。

(委員) 摂津市市制施行50周年記念事業(以下「市制50周年」と言う)として図書館は何かするのか。

「ビブリオバトル」を市制50周年のイベントにするのはどうか。

(事務局) 図書館では特に予定はないが、「ビブリオバトル」を市制50周年のイベントとして開催するのは可能である。

(委員) コミュニティプラザに図書館システムを置けないか。

(事務局) 要望として挙げておく。

6月1日にリニューアルオープンする千里丘公民館の1階に図書フロアを設けた。

約5,000冊の蔵書を揃えたので千里丘地区の方は是非ご利用いただきたい。